

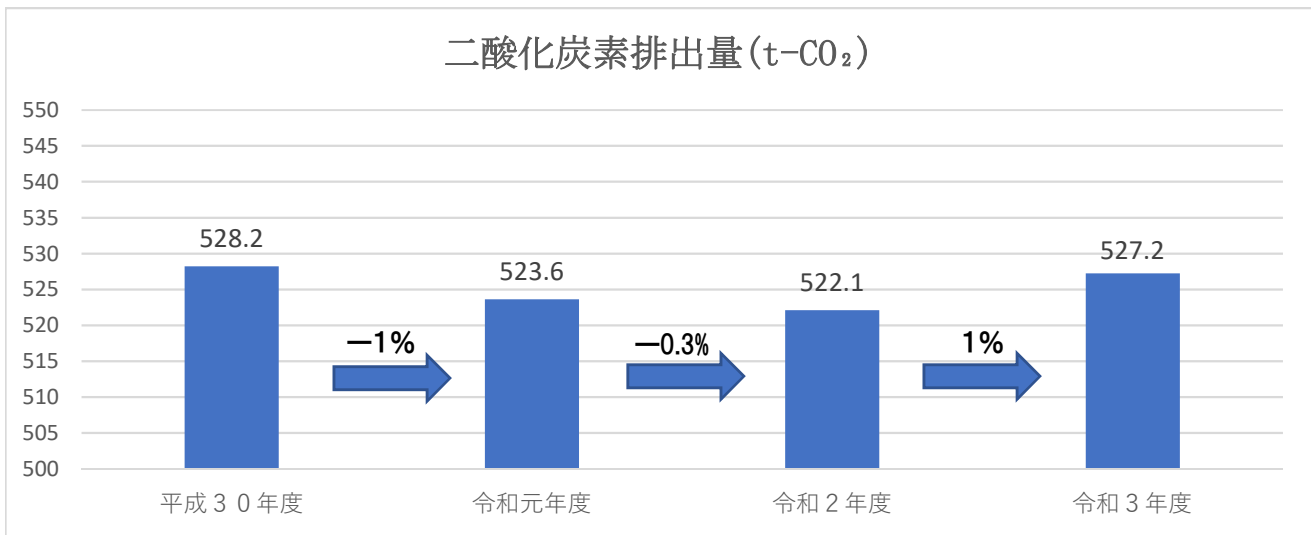
令和3年度東山梨行政事務組合地球温暖化対策実行計画の進捗状況について

1. 活動種類ごとの活動量

活動の種類		平成30年度 (基準年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
燃料の使用	公用車他	ガソリン	22,538.7 ^{リットル}	20,480.3 ^{リットル}	18,725.3 ^{リットル}	19,595.25 ^{リットル}
		軽油	12,184.6 ^{リットル}	8,628.1 ^{リットル}	9,554.3 ^{リットル}	8,590.6 ^{リットル}
	施設運営他	灯油	44,325 ^{リットル}	48,108 ^{リットル}	48,000 ^{リットル}	46,144 ^{リットル}
	LPG		1,470 ^{m³}	1,551 ^{m³}	1,875 ^{m³}	1,857 ^{m³}
電気の使用			672,886kWh	693,126kWh	736,592kWh	754,466kWh

2. 二酸化炭素排出量

排出量 (t-CO ₂)	平成30年度 (基準年度)	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	528.2	523.6	522.1	527.2



※二酸化炭素排出量の算定は、地方公共団体実行計画策定・管理等支援システム「LAPSS」を使用し行いました。

※二酸化炭素総排出量は、電気の使用量が増加してしまったため前年度（令和2年度）に対して約1%増加、基準年度（平成30年度）に対して0.2%減少しました。

※本組合の二酸化炭素排出源として、電気の使用によるものが約6割、燃料の使用によるものが約4割となっています。本組合の燃料の使用量については、業務上大きな削減は困難であるため電気の使用量の削減を重点とし今後も計画の推進に努めていきます。